

希望坂(北中だより)

第18号 令和3年1月8日

みやき町立北茂安中学校 校長 森田 直樹

学校教育目標

「知性・感性・耐性」を
自らたかめる生徒の育成

〒849-0113 みやき町大字東尾 4435

TEL:0942-89-2008 Fax:89-2079



◆◇新年 牛に学ぶ年◆◇

明けましておめでとうございます。

今年令和に入って2回目のお正月でした。そして干支は、「牛」です。牛と云えば、太宰府天満宮の拝殿の前に牛がどっしりと座っています。今年参拝していませんが、なでられた頭の部分がキラキラに光っていたのが思い出されます。

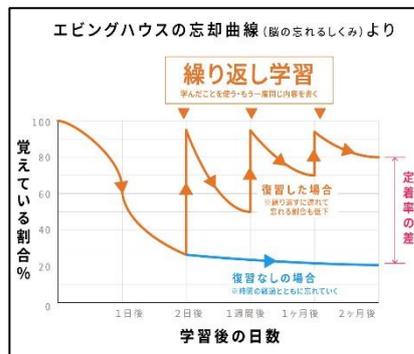
さて、牛を英語ではどう言うでしょうか。家畜の牛は総称してcattle(キャトル)と言います。その中で雄牛をox(オックス)やbull(ブル)と呼び、雌牛をcow(カウ)と呼んでいます。仔牛についてはcalf(カーフ)という呼び名まであります。こんなにも多くの名前があるとは驚きです。名称が多いということは、それだけ人間の身近に、いろんな形でたくさん存在したということができます。

私の育った家でも、農耕のための牛や乳牛を飼育していました。子どものころ、牛に牧草や藁を飼料に混ぜて食事を与えるのが、私の仕事でした。「働かざる者、食うべからず」の家でしたから、その仕事を忘れようものなら、「牛に飯を食わせたらんなら、お前も食うな。」と一喝されるはめになります。それで、牛に食事をさせながら観察していると、幼いながらも不思議なことを発見します。

牛は、食事が終わったあとでも、思い出したかのように口を動かしています。牛は一度食べたものを胃袋から口に戻して何度でも食べる動物です。この食べる行為を、「反芻(はんすう)」と言います。実は、この反芻行為が、食物の栄養吸収率をアップさせて、牛の種類が動物として広く生き残ったことにつながっていると言われています。

人間にとっても「反芻」は大切です。もちろん食することではありません。学ぶことについてです。学習した内容を何度も思い出して考える、何度も繰り返してやってみる。そのことは知識や技術の習得率を格段にアップさせます。人間は忘れる動物ですから、復習しないとイケないということです。心理学者のヘルマン・エビングハウスは、「忘却曲線」というものを示しました。それによると、復習しなければ8割を忘れてしまうが、繰り返し学習することで8割を習得するということです。

新年を迎えて、生徒の皆さんが、牛歩のようにしっかりと大地をふみしめる感じで、こつこつと学びを反芻し、知性や耐性を高めて成長してくれることを願っています。



☆☆入賞 おめでとう!☆☆

学童美術展 地区審査

1年 特選:杉山蒼葉、田中拓実

入選:古川南実、中村安寿、原口玲華、岩崎 岳
氏原美咲姫、添田輝空

2年 特選:前山実穂

入選:大坪永奈、北原蒼太、田中咲地、中島琴美
石井佑真、板谷 凜

3年 特選:立石望美、樋口明俐

入選:三宮和依、鷺崎あや、江越日菜多
西山美乃梨、内川瑞葵、鷺崎優成

学童美術展 県審査 特選:杉山蒼葉

準特選:立石望美、樋口明俐、前山実穂、田中拓実

県中学校新人剣道錬成会

男子団体 A パートの部 第3位 剣道部

中学生創造ものづくり教育フェア

県入選:長谷部 希 地区入選:北原蒼太、中村遥菜

税についての作文 鳥栖法人会会長賞 宮原彩織

県中体連表彰 模範競技者賞 宮原透羽

第15回佐賀県冬季水泳競技大会

50m平泳ぎ 100m平泳ぎ 1位 北村歩夢

200m個人メドレー 3位 北村歩夢

100mバタフライ 2位 山下慶大

よい歯の審査

優秀賞 宮原透羽、鷺崎あや、宮原日向、本村 優
今泉愛菜、江島悠真

◆◇今後の予定◆◇

8日(金)第3学期始業式

12日(火)3年校内テスト(～13日)

14日(木)1年箏授業(及び18日)

各部委員会

16日(土)土曜開校日(4時間授業)

久留米高専推薦入試

17日(日)部活動休養日

19日(火)生徒会集会

21日(木)1・2年校内テスト 給食なし

県内私立高前期入試

福岡私立高専願推薦入試

23日(土)有明高専推薦入試

